

1 農業信用保険勘定
(1) 農業保険業務

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	13,992	リース債務(短期)	0
有価証券	6,034	引当金	
未収金	661	賞与引当金	27
その他の流動資産	75	政府事業交付金	2,197
流動資産合計	20,763	支払備金	590
		その他の流動負債	19
II 固定資産		流動負債合計	2,833
1 有形固定資産		II 固定負債	
建物	165	リース債務(長期)	0
減価償却累計額	△ 116	引当金	
土地	536	退職給付引当金	243
その他の有形固定資産	87	責任準備金	1,421
減価償却累計額	△ 33	固定負債合計	1,663
有形固定資産合計	639	負債合計	4,497
2 無形固定資産	107	(純資産の部)	
3 投資その他の資産		I 資本金	
投資有価証券	35,899	政府出資金	5,442
その他の投資その他の資産	23	民間出資金	20,239
投資その他の資産合計	35,922	資本金合計	25,681
		II 資本剰余金	
固定資産合計	36,668	政府交付金	3,288
		特別出えん金	4
		資本剰余金合計	3,292
		III 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	9,774
		積立金	10,518
		当期末処分利益	3,669
		(うち当期総利益)	(3,669)
		利益剰余金合計	23,961
		純資産合計	52,934
資産合計	57,431	負債純資産合計	57,431

* 有形固定資産、無形固定資産は便宜上農業保険業務に一括計上

損益計算書

(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
経常費用		経常収益	
事業費		事業収入	
保険事業費		保険事業収入	
保険金	2,291	保険料収入	2,909
求償権管理回収助成	28	回収金収入	2,567
事業費合計	2,319	支払備金戻入	42
一般管理費		政府事業交付金収入	54
人件費	381	責任準備金戻入	702
直接業務費	89	事業収入合計	6,274
管理業務費	79	財務収益	
賞与引当金繰入	27	受取利息	0
退職給付引当金繰入	19	有価証券利息	369
減価償却費	50	財務収益合計	369
一般管理費合計	645	雑益	3
財務費用	0	経常収益合計	6,646
経常費用合計	2,964		
経常利益	3,682		
臨時損失			
固定資産除却損	0		
固定資産売却損	8		
有価証券売却損	4		
臨時損失合計	12		
当期純利益	3,669		
当期総利益	3,669		

1. 貸借対照表

(注) 貸借対照表及び損益計算書の説明における金額の次の()内は、28年度からの増減を示す(以下同じ)。

(1) 平成29年度末における資産総額は574億31百万円(30億85百万円減)である。

主な内訳は、有価証券及び投資有価証券が419億33百万円(56百万円減)、現金及び預金が139億92百万円(26億86百万円減)である。

(2) 負債総額は44億97百万円(67億39百万円減)である。

主な内訳は、政府事業交付金21億97百万円(59億88百万円減)、支払備金5億90百万円(42百万円減)、責任準備金14億21百万円(7億2百万円減)、退職給付引当金2億43百万円(10百万円減)である。

(3) 純資産総額は529億34百万円(36億54百万円増)である。

主な内訳は、政府及び農業信用基金協会等からの出資金256億81百万円(増減なし)、政府交付金32億88百万円(増減なし)、利益剰余金239億61百万円(36億69百万円増)である。

2. 損益計算書

(1) 平成29年度の経常費用は29億64百万円(31億14百万円減)、経常収益は66億46百万円(29億79百万円減)で、これに臨時損失を加味した結果、当期総利益は36億69百万円(利益の1億15百万円増)となった。

(2) この利益が増加となった主な要因は、

- ① 保険料収入が29億9百万円(1億31百万円減)となったこと、
- ② 支払備金の戻入額が42百万円(23億67百万円減)となったこと、
- ③ 政府事業交付金収入が54百万円(2億70百万円減)となったこと、

一方で、

- ④ 保険金が22億91百万円(31億49百万円減)となったこと

等による。

(2) 農業融資業務

貸借対照表
(平成30年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	6	リース債務(短期)	0
有価証券	1,166	引当金	4
未収収益	1	賞与引当金	3
短期貸付金	18,542	その他の流動負債	6
その他の流動資産	-	流動負債合計	6
流動資産合計	19,715	II 固定負債	
II 固定資産		リース債務(長期)	0
1 有形固定資産		引当金	34
建物	-	退職給付引当金	34
減価償却累計額	-	固定負債合計	40
土地	-	負債合計	40
その他の有形固定資産	-	(純資産の部)	
減価償却累計額	-	I 資本金	
有形固定資産合計	-	政府出資金	29,584
2 無形固定資産	-	民間出資金	-
3 投資その他の資産		資本金合計	29,584
長期貸付金	18,280	II 資本剰余金	
その他の投資その他の資産	3	政府交付金	8,214
投資その他の資産合計	18,283	特別出えん金	-
固定資産合計	18,283	資本剰余金合計	8,214
		III 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	246
		積立金	△ 24
		当期末処理損失	62
		(うち当期総損失)	(62)
		利益剰余金合計	160
		純資産合計	37,958
資産合計	37,998	負債純資産合計	37,998

* 有形固定資産、無形固定資産は便宜上農業保険業務に一括計上

損益計算書

(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
経常費用		経常収益	
一般管理費		事業収入	
人件費	53	貸付事業収入	
直接業務費	4	貸付金利息	3
管理業務費	11	事業収入合計	3
賞与引当金繰入	4	財務収益	
退職給付引当金繰入	3	受取利息	0
減価償却費	7	有価証券利息	17
一般管理費合計	81	財務収益合計	17
財務費用	0	雑益	0
経常費用合計	81	経常収益合計	21
		経常損失	60
臨時損失			
固定資産除却損	0		
固定資産売却損	1		
有価証券売却損	1		
臨時損失合計	2		
		当期純損失	62
		当期総損失	62

1. 貸借対照表

- (1) 平成29年度末における資産総額は379億98百万円(61百万円減)である。主な内訳は農業信用基金協会に対する貸付金(短期及び長期)368億21百万円(2億22百万円減)、有価証券11億66百万円(1億57百万円増)、現金及び預金6百万円(2百万円増)である。
- (2) 負債総額は40百万円(1百万円増)である。主な内訳は、退職給付引当金34百万円(1百万円増)である。
- (3) 純資産総額は379億58百万円(62百万円減)である。主な内訳は政府出資金295億84百万円(増減なし)、政府交付金82億14百万円(増減なし)、利益剰余金1億60百万円(62百万円減)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成29年度の経常費用は81百万円(10百万円増)、経常収益は21百万円(4百万円減)で、これに、臨時損失を加味した結果、当期総損失は62百万円となった。
- (2) この損失が増加となった主な要因は、
- ① 金利の低下により有価証券利息が17百万円(2百万円減)となったこと、
 - ② 一般管理費合計が81百万円(10百万円増)となったこと、
 - ③ 臨時損失が2百万円(2百万円増)となったこと
- 等による。